

事業所名

児童デイほっと 放課後等デイサービス

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

11 月

30 日

法人 (事業所) 理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。			
支援方針		障害特性及び発達過程・個人特性に配慮し、小さなサインから心身の変化に気づけるよう努めます。 大運動 ②微細運動 ③言語・認知 ④制作活動を軸に月間プログラムを作成し、それに基づき、社会生活、自立に向けた支援をします。			
営業時間		学校課業日 学校休業日	11 時 00 分から 9 時 30 分	17 時 30 分まで 15 時	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	トイレトレーニング・着替え・おたたくなど身辺自立の支援をします。 育を意識した支援として調理体験や季節ごとの果物狩り・野菜の収穫を課外活動で取り入れます。			
	運動・感覚	「粗大運動」公園へ行き色々な遊具を使ったり、室内ではリトミックやトランポリンなどを行います。粗大運動を通して、身体の動きを学び、五感への刺激や平衡感覚などを身に付け安心して生活できるように支援します。 「微細運動」個々にあった指先を使う机上課題や季節の制作を通して、力の加減や感覚を身に付け、日常動作に繋げていけるようにします。			
	認知・行動	特性に配慮し、環境から得られる情報を適切な方法で対応できるよう支援します。また、こだわりや認知の偏りなどに対する支援をします。 カードや写真カード・タイマーなどを使い、視覚でわかりやすいように工夫します。			
	言語 コミュニケーション	個々能力を細かく把握し、それぞれの徳系に沿った課題を明確にすることで、気持ちの表出 (言葉・カード・文字盤・サインなど) ができるように日々の活動に取り入れていきます。			
	人間関係 社会性	集団生活を通して出来ること、出来ないことを明確化し感情の表出を調整できる機会を設けます。また、感情のコントロールを通して人間関係の大切さを学びます。			
家族支援		ご家族からの困りごと等をお話していただきやすいような信頼関係を築くために、サービス提供記録の充実化や日頃から送迎の際などに情報共有するとともに、相談や悩みの助言・援助を致します。ご希望があれば随時面談や参観を実施します	移行支援		学校や関連の医療機関・併用事業所など関係各所と連携を密に図り包括的に支援が出来るように支援します。
地域支援・地域連携		地域活動への参加を積極的に行い、事業所付近のゴミ拾いを定期的に行ったり、近隣の行事に参加していきます。また、事業所主催で地域の子供達に参加してくれるような催し物を企画します。	職員の質の向上		社内での毎月の事業所ごとの研修の実施 事例をもとに虐待研修の実施 外部研修への参加
主な行事等		【春】お花見遠足 【夏】水遊び、夏祭り 【秋】芋ほり、梨狩り、ハロウィン 【冬】クリスマス、お正月、保護者会			